

授業科目名 <英訳>	西洋史学(特殊講義) European History (Special Lectures)				担当者所属・ 職名・氏名	人文科学研究所 准教授 伊藤 順二					
配当 学年	1回生以上	単位数	2	開講年度・ 開講期	2015・ 後期	曜時限	月2	授業 形態	特殊講義	使用 言語	日本語
題目	ロシア・メシアニズムと戦争										
【授業の概要・目的】											
<p>クリミア戦争後、ロシアは一般兵役義務の導入にともなって民衆的ナショナリズムを鼓吹した。ロシア的メシアニズムはスラヴの同胞の救済だけではなく、ヨーロッパの没落と新世紀の到来を夢想し、様々な文化的・政治的運動に影を落とした。ポリシェヴィキも例外ではない。本広義では戦争あるいは「文化戦争」を主軸に、革命に至るまでのロシアの世界史的な自己意識とその問題点を歴史的に概観する。</p>											
【到達目標】											
ロシアの文化的自意識を、歴史的に理解する。											
【授業計画と内容】											
<p>授業計画と内容 以下の内容について、各2回程度の講義を行う予定である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イントロダクション：宇宙旅行の目的 ・クリミア戦争とトルストイ ・聖戦としての露土戦争 ・ブルガリア問題 ・集合論、周期律、アヴァンギャルド ・バルカン戦争 ・第一次世界大戦 											
【履修要件】											
特になし											
【成績評価の方法・観点及び達成度】											
期末レポート(80点)および中間レポート(20点)による。											
【教科書】											
プリントを配布する。											
【参考書等】											
(参考書) 授業中に紹介する											
【授業外学習(予習・復習)等】											
各自、授業中に紹介する基本文献を読んでおくことが望ましい。											
(その他(オフィスアワー等))											
オフィスアワーは、月曜3限とする。											
オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。											